

秋田県住宅リフォーム推進事業補助金交付申請書
【断熱・省エネ・防災減災改修(持ち家型)】

年 月 日

(あて先)秋田県知事

〒 _____
申請者 住所 _____
フリガナ _____
氏名 _____
(電話番号) _____

申請に関する問い合わせ先(どちらかに"〇"をしてください。)	申請者 ・ 施工業者
--------------------------------	------------

次のとおり秋田県住宅リフォーム推進事業補助金の交付を受けたいので、令和7年度あきた安全安心住まい推進事業関係補助金交付要綱第34条第1項の規定に基づき申請します。
なお、この申請書及び添付書類の記載内容は事実と相違ないこと、記載内容等が事実と異なることが判明した場合は申請を取り下げを誓約します。

(選択欄は数字に"〇"をしてください。)

1	を断熱・住省エネの概改修	所有者	1. 申請者(配偶者) 2. 申請者(配偶者)の親・祖父母 3. 申請者の子・孫			
		居住者	1. 申請者(配偶者) 2. 申請者(配偶者)の親・祖父母 3. 申請者の子・孫			
		住宅の所在地				
		住宅の種類	1. 専用住宅 2. 併用住宅(用途:)			
		(併用住宅の場合)	住宅部分の面積 (車庫・物置除く)	m ²	併用部分の面積	m ²
		県の住宅リフォーム推進事業を以前利用したことがある ※1				有 ・ 無

2	工事費の内訳 (消費税含む)	A 全体工事費	円
		B 補助対象工事費	円
	補助申請額(B×1/10)【限度額8万円】 千円未満の端数が生じた場合はその端数を切り捨て		円

3	施工業者	本店所在地 (個人の場合は住所)	
		本店以外の所在地 (支店等の契約書記載の住所)	(必要に応じて記入)
		名称 (個人の場合は氏名)	
		担当者名	
		電話番号	
		日中連絡先(携帯など)	

※秋田県内に本店を有しない施工業者は補助対象外となります。
※複数の施工業者等と契約している場合は、任意様式に上記内容を記載し添付してください。

4	他の補助金等の利用の有無 (予定)	有 ・ 無	「有」の場合: 補助金等名称	
---	----------------------	-------	-------------------	--

工事内容等	工事期間(予定)	年 月 日 ~ 年 月 日					
	工事内容(予定) ※具体的に記入してください。						
	省エネ化工事の場合は右記にチェックしてください。	☐ 熱交換型換気設備改修(温度交換効率65%以上) ☐ LED照明設備改修(照明光源がLED、他の機能(ファン、スピーカー等)無し)					
	防災減災工事の場合は右記にチェックしてください。	☐ 止水板等設置工事 ☐ 逆流防止弁等設置工事					
5 (断熱改修工事をする場合は仕記入様)	断熱材の種類・厚さ	部位	屋根	天井	外壁	床	基礎
		性能	必要な熱抵抗値(m ² ・K/W)				
	断熱材の種類・厚さ		4.6	4.0	2.2	2.2	1.7
			断熱材の厚さ(mm)				
		210以上	180以上	100以上	100以上	80以上	
	グラスウール断熱材(12K以上)						
	ロックウール断熱材						
	ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材						
	ポリエチレンフォーム断熱材						
	断熱材の種類・厚さ	断熱材の厚さ(mm)					
		185以上	160以上	90以上	90以上	70以上	
	押出法ポリスチレンフォーム断熱材						
	硬質ウレタンフォーム断熱材						
	フェノールフォーム断熱材						
吹込み用セルローズファイバー							
吹付け硬質ウレタンフォーム							
上表以外の断熱材	断熱材の種類			使用部位		断熱材の厚さ(mm)	

※表記載の断熱材を使用する場合は、使用部位別に断熱材の厚さを記入してください

※表以外の断熱材を使用する場合または表記載の断熱材を表に満たない厚さで使用する場合は、必要な熱抵抗値を満たすことを証する書類を別途添付してください。

6 補助金口座振込	金融機関名							
	支店名							
	預金種類	普通 ・ 貯蓄 ・ 当座 ・ その他 ※○で囲んでください。						
	口座名義カタカナ							
	口座番号							右詰めで記入してください。
※通帳の原本等で確認して記入してください。申請者名義の口座を記入してください。								

【添付書類】(書類は整っていますか？ ☐ チェックしてください。)	チェック
(1) 工事請負契約書又は請書の写し(契約者氏名、住所、工事名、工事場所、金額、工期、日付が記載され、収入印紙を貼っているもの(電子契約以外の場合))	☐
(2) 工事内訳明細書の写し(数量×単価で表記されていること。一式表記はお避け下さい。また、補助対象工事又は補助対象にならない工事がわかるようにマーキング等して下さい。)	☐
(3) 工事着手前の写真(住宅の外観全景写真及び工事部分の写真について、施工前と施工後の写真が対比できるように撮影してください。工事内容などコメントを記載してください。)	☐
(4) 申請者と住宅の居住者が異なる場合は、居住者の住民票及び申請者と居住者の親子関係が確認できる戸籍謄本で申請日前3ヶ月以内に発行されたもの	☐
(5) 併用住宅の場合は、住宅部分の延べ床面積が1/2以上(車庫、物置の面積除く。)であることがわかる図面	☐
(6) 建築基準法第6条第1項又は同法第6条の2第1項の規定による確認が必要な場合は、確認済証の写し及び図面	☐
(7) 振込先口座の確認書類(金融機関名、口座番号、口座名義人がわかる通帳やキャッシュカード等)の写し	☐
(8) 前各号に定めるもののほか、知事が必要と認める書類	☐